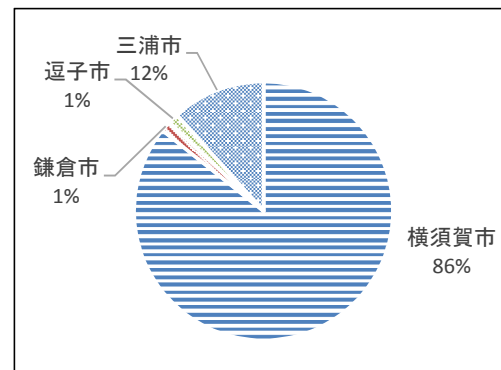


平成30年度 ケアマネジャーのための在宅療養セミナー第2回トピック講座アンケート

開催日：平成30年10月24日(水)
会場：横須賀市役所3号館5階
正庁
参加者数：78名
アンケート回収数：77件

事業所の所在地

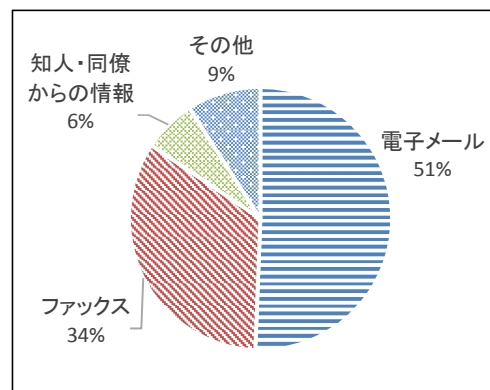
横須賀市	66
鎌倉市	1
逗子市	1
三浦市	9
合計	77



問1 このセミナーを何で知りましたか

電子メール	39
ファックス	26
知人・同僚からの情報	5
その他	7
無回答	2
合計	79

※重複回答含む

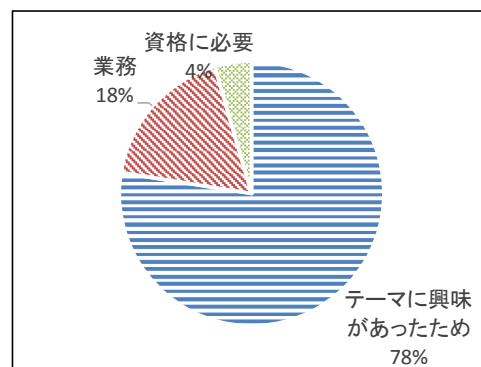


問1 その他(別紙参照)

問2 なぜこのセミナーに参加されたのですか

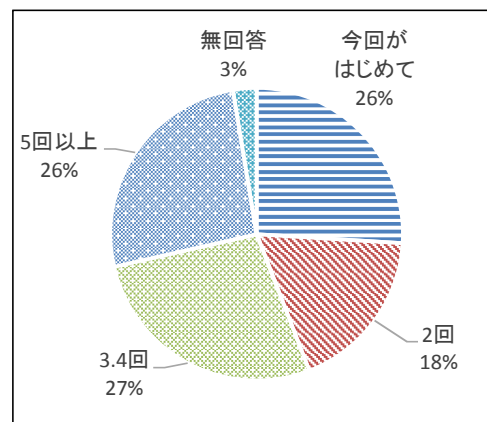
テーマに興味があったため	69
業務	16
資格に必要	4
無回答	2
合計	91

※重複回答含む



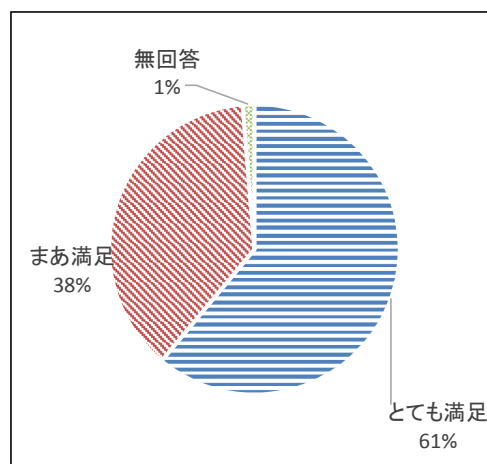
問3 これまでにどのくらい参加したことがありますか

今回がはじめて	20
2回	14
3.4回	21
5回以上	20
無回答	2
合計	77



問4 今回のセミナーの内容はいかがでしたか

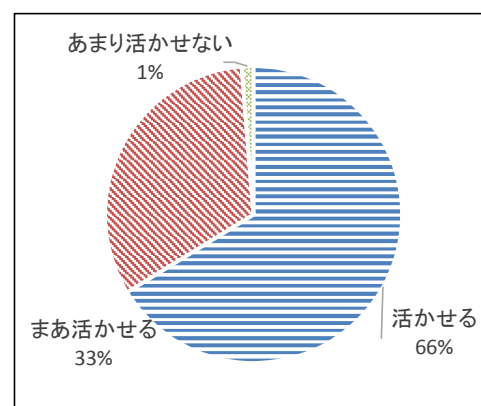
とても満足	47
まあ満足	29
無回答	1
合計	77



問4 理由(別紙参照)

問5 業務に活かすことができそうですか

活かせる	51
まあ活かせる	25
あまり活かせない	1
合計	77

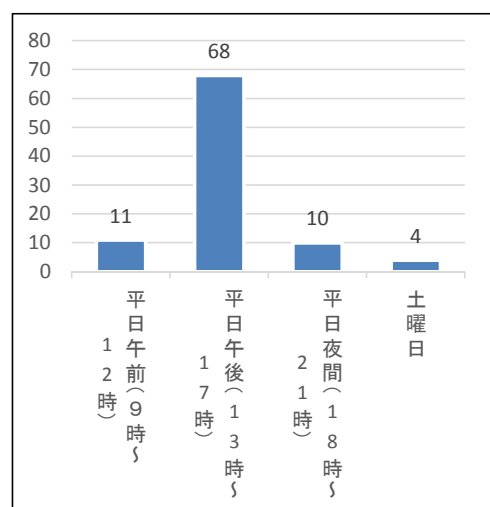


問5 理由(別紙参照)

問6 出席しやすいセミナーの開講時間帯はどれですか

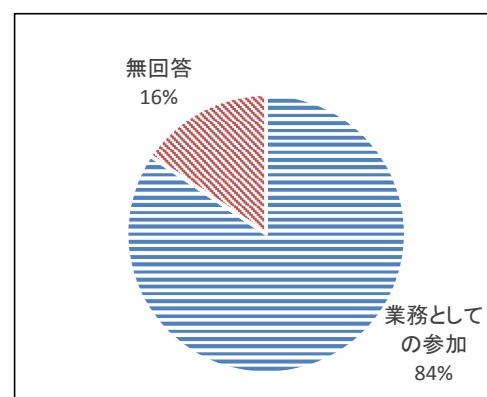
平日午前(9時～12時)	11
平日午後(13時～17時)	68
平日夜間(18時～21時)	10
土曜日	4
日曜日	1
無回答	1
合計	93

※重複回答含む



問7 今回のセミナーへの参加形態はどれですか

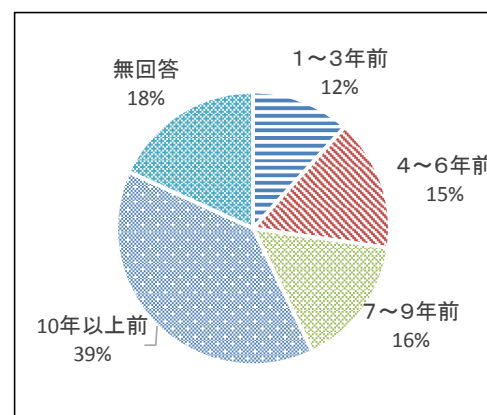
業務としての参加	65
無回答	12
合計	77



問8 今後取り上げて欲しいテーマは何ですか(別紙参照)

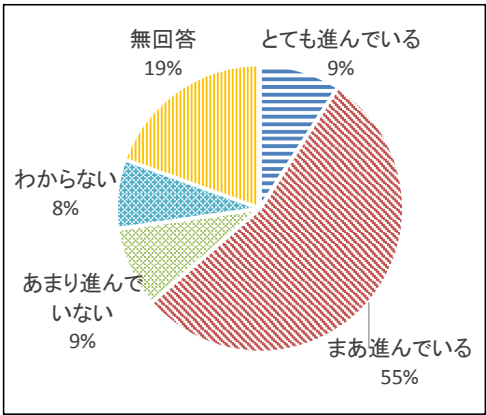
問9 三浦半島地域にて、医療・介護関連業務に携わったの時期はいつからですか

1～3年前	9
4～6年前	12
7～9年前	12
10年以上前	30
無回答	14
合計	77

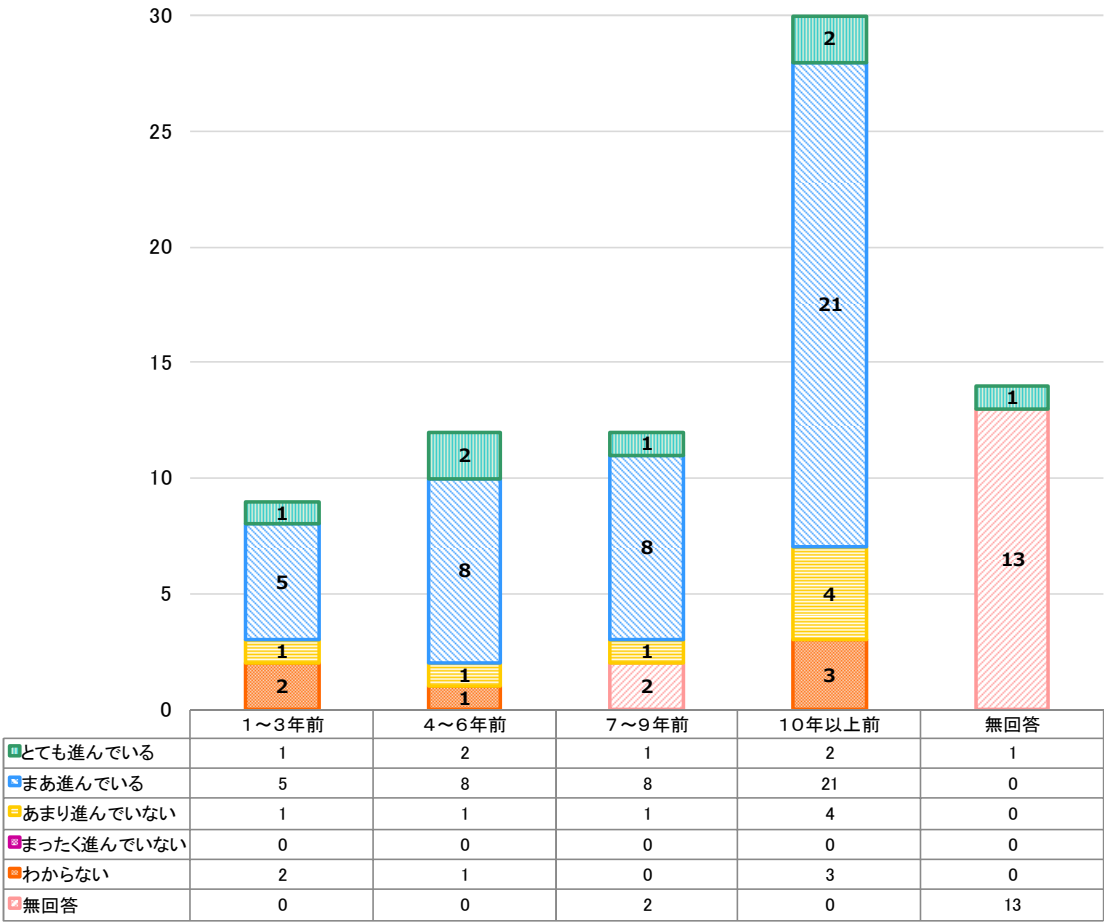


問10 以前と比べて、業務がスムーズに行えるなど多職種の連携が進んでいると思いますか

とても進んでいる	7
まあ進んでいる	42
あまり進んでいない	7
まったく進んでいない	0
わからない	6
無回答	15
合計	77



問9・10のクロス集計



問11 感想(別紙参照)

1 その他(このセミナーを何で知りましたか)

前回研修にて

事務所の回覧

前回のトピック講座で

職場の回覧

職場で

職場の回覧

前回のお知らせ

4 理由(今回のセミナーの内容はいかがでしたか?)

神経内科の先生の意見をまじかで聞くことが出来たから。

先生のお話がとても的確でした。

入岡センセイの話、とてもわかり易く良かったです。

入岡DRの講義最高でした。
声とても聞き易かったです。

レビー小体病について知ることが出来た。

医師の考え方が少し理解？できた。

わかりにくい部分をはっきりして分かりやすかった。

パーキンソン病とパーキンソン症候群についての違いがわかった。

共済病院のDrを身近に感じることができた。

テーマについて最前線で診療にあたっている先生から直にわかりやすく話を聴けた。

ところどころ専門用語を使われ理解出来ない部分もありました。

その時気になったことがすぐ質問できたのは良かったです。

直接、専門医の具体的な話を聞けて良かった。

神経難病の利用者に対してのケアに役に立てる。

先生のお話がユーモアがあって楽しめました。
ありがとうございました。

入岡先生がザックバランで楽しい講義でした。

難病は奥が深く、学ぶ事が多かった。

神経難病について詳しく学ぶ機会がなかったのでとても勉強になりました。

4 理由(今回のセミナーの内容はいかがでしたか?)

パーキンソン病とパーキンソン症候群の区別がわかった。

病気に対する病状等、分かりやすかった。

分かりやすかった。

知識が広げられた。

医療的知識も得られ、利用者をトータルで多職種で見なければならぬと感じた。

専門医の意見や考えを聞いたこと。

パーキンソン病とパーキンソニズムの違いがよく理解できた。
利用者を理解する事は利用者の病気も知る事が必要と言う事がよく理解できた。

パーキンソンとレビー小体型認知症が重なっている事を学べた。
神経内科はいろいろな症状をみる。
専門医にかたより過ぎるのをまとめてくれると学べた。

先生の話があちこちでわかりにくい部分があった。

先生も悩みながら診断されている。
悩みをすい上げて対応されているとのこと。
悩みを共有させていただいています。

医療従事者ではなくCMとして人と接していく上での先生の患者への声かけは参考になりました。

先生の本音もきく事ができよかった。

具体的で今後にかせる。

担当している利用者様の困難事例に対して理解ができた。

説明が分かりやすい、パーキンソン(DBS済み)の利用者様で悩んでいる。

5 理由(今回のセミナーに参加して、業務に活かせることが出来そうですか?)

利用者様に活かせると思った。
声かけやご家族の方に対してもお伝えしたいと思った。

パーキンソン病多いです。

事例1の症状のある利用者がいます。本人、家族、サービスについて悩んでいる最中だったので、ヒントをもらえた。

病気の進行の速度、内服薬がきかないなど、いろいろな豆知識がわかった。
本日、先生と話げできたので今後お会いした時には活かしやすい関係ができたと思います。

複数の利用者様にあてはまるセミナーであったので明日からグループ内の意見を参考に接していきたい。

身近に直結可能なケースの方がいるため。

色々なケアマネの意見や専門知識などの面での話をグループワーク出来て良かった。

〇〇の病気の方は在宅で、△△のような事に注意して下さいのようなお話も聞きたかったです。

パーキンソン、パーキンソニズムが理解できた。

担当している方が入岡Drが主治医の方がいる。
他、難病の方複数名いる。

担当しているご利用者様の中で難病の方がいて、病気に対しての理解を深める事ができた。

どちらも担当しているので。

病気を理解する。

医者の本音、考えが分かった。

今はいないが今後パーキンソン病等の方の担当になる可能性があるから。

本人が何が一番困っているかに着目してプランを作っていきたいと思えた。

利用者がパーキンソン症候群の方が何人かいらっしゃるため。

多少の医療知識がついたため。

5 理由(今回のセミナーに参加して、業務に活かせることが出来そうですか?)

病気を知る事により今後の予測を考えプランに活かしたい。

多くの科に通院している人は、まとめてあげたいと思った。

ケアマネも利用者さんに対して、1つ1つの悩みに対応し支援していきたいと思います。

医療従事者ではなくCMとして人と接していく上での先生の患者への声かけは参考になりました。

利用者様との話し合いに役立つ。

8 今後取り上げてほしいテーマはなんですか

アドバンス・ケア・プランニングの取組方について。
介護のスタッフがどうかかわれるのか？

色んな病気の解説など。
Drとの情報共有の方法について。

在宅酸素療法など呼吸器系の疾病に対して、ケアマネに気をつけてもらいたい点など。
在宅医もしくは呼吸器科Drに話を教えてもらいたい。

とても役に立つ事例を考えられる大切な機会となりました。
心より感謝致します。

医療職の介護職の連携を密に取れる、連携等についての研修。

統合失調症、レビー小体型認知症。

患者様の気持ち、心境の変化にはどのように対応しているのか？

2号被保険者の方への対応。
・若年性認知症
・難病
・脳血管疾患
・悪性腫瘍

・神経疾患の方に対しての支援方法
・若年性認知症
・訪問リハビリについて（介護・医療保険）

メジャーではない腰痛。

色んな医療の知識。

神経難病の支援の難しさを日々感じている。
医療の知識の乏しさもあるし総合HPの先生は熱心ではない。

看取り。

認知症。

看取り。

入浴、排便コントロールなど。
専門医の先生のお話など。
死亡診断についてなど。

1つの病気を掘り下げた話を聞きたいです。

末期癌の方の在宅生活について。

11 感想

入岡先生の講義楽しかった。

担当利用者様の主治様のお話良かったです。

月の前半が出席しやすい。

事例の資料は出来れば1人1枚は用意をお願いしたい。

事例検討よりもDrの話をききたいと思った。大きな病院のDrなので訪問診療医と違った。
Drの事例とその対応をきいてみたい。
1つのテーブルに1枚の事例を読みこむのは難しい。

医者視点と生活を支援するケアマネの見方はずいぶん分離しているなあと実感しました。
入岡先生は本人と家族を診ようとしてくださっていると思います。
生活の視点を求めるのは難しいでしょうけれど・・・

月末でない方がよい。
ありがとうございました。

事例は人数分あった方がよいです。

良い学びとなりました。

入岡先生とともに医療連携をとらせていただきたいです。

事例検討が必要かどうか。

先日、共済HP入院患者のアセスメントでうかがった際に「白紙」の書類をNSが持ってきてサインをして下さいと言われた。
「白紙にはサインできない」とコメントすると主治医が治療方針に2行くらい記入されてその書類に又サインをして下さいとすすめられた。
今時、白紙にサインするとは？！加算取りにくいのはわかるが、おかしいのでは。ケアマネをバカにしているの？と感じました。
訪問始まる前の月初旬～中旬に開催して欲しい。

面白かったです。又、自分なりに学んでいこうと思います。

先生のお話とても楽しかったです。

「病」と「ニズム」の違いがよく分かりました。

先生の率直なお話が聞けて良かったです。
患者さんが必死に先生のところに通う理由が分かったような気がします。
大変ぜいたくなお話ありがとうございました。

医療ニーズの利用者が増えているので役立つ。